

## 新型コロナウイルス感染症に関する各分野の取組について

分野		別添	関係課・室
人権全般	○各種媒体を利用した人権啓発	①	人権・男女共同参画課
人権全般	○「新型コロナ関連人権対策チーム」による取組（R2. 8. 18～） ・新型コロナ誹謗中傷等被害相談窓口の設置（R2. 8. 26） ・コロナは思いやりと支え合いで乗り越える“あかりをともしよう”キャンペーン ▶ 新型コロナウイルス感染症に伴う誹謗中傷等からみんなを守る共同宣言（R2. 9. 25） ▶ 「ココロのワクチン」プロジェクトの展開 ▶ シトラスリボンプロジェクトの展開	② ③ ④	人権・男女共同参画課 営業局 広報県民課 県民協働課 心の支援課 総合政策課 健康福祉政策課 保健・疾病対策課
子ども	○教育委員会による取組 ・いじめ等を防止するリーフレットの作成（R2. 2） ・新型コロナウイルス感染症に係る児童生徒・保護者向け資料の作成（R2. 5） ・「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見防止の取組について」通知（R2. 9. 1） ▶ 「児童生徒等のための新型コロナ差別・偏見等相談専用ダイヤル」の設置 ▶ 感染者が確認された学校に対する支援 ▶ 差別・偏見を防ぐための取組の好事例等の紹介	⑤	心の支援課 保健厚生課
外国人	○外国人県民に向けた啓発用チラシを市町村・地域国際交流団体あて配布（日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、インドネシア語へ翻訳） ▶ 今、みなさんに考えていただきたいこと（やさしい日本語） ▶ 信州版「新たな日常のすゝめ」（10言語） ▶ 感染症を疑った時にはどうすればいい？（5言語）	⑥	新型コロナウイルス感染症長野県対策本部 多文化共生・パスポート室
子ども・障がい者・高齢者等	○“コロナに負けない”信州応援基金（公益財団法人長野県みらい基金）	⑦	県民協働課

ツール	方法	内容等	時期	備考
ホームページ	特設ページへの情報・動画掲載	人権問題に関する相談窓口	3月	
		「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」(日本赤十字社)	4月25日	
		「新型コロナウイルス対策6」編 (政府インターネットテレビ)	4月30日	
		「ウイルスの次にやってくるもの」(日本赤十字社)	4月30日	
		長野県人権大使メッセージ動画 (信濃グランセローズ、AC長野パルセイロ、松本山雅)	5月8日	県 twitter、チーム SNS 同時発信
		知事メッセージ動画 (県 YouTube、県 twitter 同時発信)	5月9日	県内 CATV へ提供
		法務大臣メッセージ動画	5月18日	
		「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」 (県・日赤長野県支部コラボ動画)	6月2日	県内 CATV へ提供
テレビ	情報番組放映	NBS「暮らしのターミナル」: 県HP長野県人権大使メッセージ動画放映	6月8日	
ラジオ	番組出演	FM長野「clap!」職員出演: 差別や誹謗中傷を行ってはいけないことを呼びかけ、相談窓口紹介	5月15日	
		FM長野「しあわせ信州ナビゲーション」職員出演: 差別や誹謗中傷を行ってはいけないことを呼びかけ	7月3日	
市町村	啓発依頼	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPへの啓発動画等の掲載</li> <li>・市町村CATV等での啓発動画の放映 (県・日赤長野県支部コラボ動画)</li> <li>・広報誌等での啓発</li> </ul>	7月3日 7月16日	
県全所属	発信依頼	新型コロナウイルス感染症関連施策取組時における、人権尊重意識醸成メッセージ同時発信	7月16日	
人権啓発センター	動画放映	センター内スクリーン常時放映(県HP掲載動画すべて)	6月27日	
ポスター	駅への人権ポスター掲示	「SNSによる誹謗中傷防止」 (長野美術専門学校との連携による人権ポスター)	7月20日から順次	JR 東日本県内駅構内 県庁・合同庁舎

コロナは思いやりと支えあいで乗り越える

あかりをともそう

キャンペーン

Overcoming difficulties through understanding and cooperation.

新型コロナウイルスに伴う誹謗中傷等からみんなを守る共同宣言  
～思いやりと支えあいでコロナを乗り越えよう～

新型コロナウイルスに感染された方やそのご家族、医療従事者等への誹謗中傷や差別が後を絶ちません。人の心を深く傷つけるこうした行為は、人として決して許されるものではありません。誹謗中傷を恐れるあまりに受診をためらうことは、更なる感染の拡大を引き起こしかねません。必要以上に自粛してしまうことは、地域経済の停滞をより深刻なものにします。

私たちが闘うべき相手は「ウイルス」です。

私たちは、「県民を守る」「感染拡大を止める」「地域経済を守る」の3つの視点に立ち、「思いやり」と「支えあい」の心で一丸となって新型コロナウイルスを乗り越え、誹謗中傷のない社会、健やかな暮らしと活気ある地域経済の実現に取り組んでいきます。

- 一、感染された方やそのご家族などに対する差別や誹謗中傷は許しません。子ども、従業員、地域の全ての人を差別や誹謗中傷から守ります。
- 一、医療従事者をはじめ、私たちの暮らしを支えるため頑張っている方々に心から感謝し、応援します。
- 一、家庭、職場・学校、地域が協力し、感染した人も安心して帰ってこられる、思いやりとやさしさがあふれる地域づくりに取り組みます。
- 一、信州版「新たな日常のすゝめ」を実践しながら、地元のお店やサービスを積極的に利用して、地域経済の回復・活性化に取り組みます。

令和2年(2020年)9月25日

長野県、長野県教育委員会、長野県市長会、長野県町村会  
長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会  
長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、  
高等教育コンソーシアム信州、長野県PTA連合会  
長野県高等学校PTA連合会、長野県私立高等学校PTA連合会  
長野県養護学校PTA連合会  
シトラスリボンプロジェクト県内賛同団体

## 思いやりと支えあいの輪を広げよう ココロのワクチン プロジェクト



### 「ココロのワクチン プロジェクト」とは？

新型コロナウイルス感染症について、ウェブサイト上の学習ツール「ココロのワクチン」で、病気への不安から差別や誹謗中傷等につながる仕組みなどを学び、自分ができることを一人ひとりが考えるきっかけにしてもらうプロジェクトです。  
学習後にダウンロードできるアルクマ画像を、SNS等でシェアすることができます。  
「ココロのワクチン」で自分の心と向き合い、思いやりと支えあいの輪を広げましょう。

「ココロのワクチン」で学習してみましょう

#### 1 アクセス

スマートフォンまたはパソコンから <https://akariwotomoso.com/>へアクセス

または「あかりをともそう」 「ココロのワクチン」で



#### 2 セルフチェック

選択肢の中から自分のとってしまいそうな行動や、考えてしまいそうなことをチェック

#### 3 解説・学習

動画や解説を見て、普段の自分の考え方や行動を振り返ってみましょう

#### 4 シェア

学習後にスタンプ風アルクマ画像をダウンロードしてSNS等でシェア

**ココロのワクチン プロジェクト**

思いやりと支えあいの輪を一緒に広げよう!

一言メッセージが入れられるアルクマ画像がもらえるよ!

信州のおもたちへ  
いっしょに思いやり  
広げよう♡

「あかりをともそうキャンペーン」長野県PRキャラクター「アルクマ」©長野県アルクマ / ©鉄拳

コロナは思いやりと支えあいで乗り越える  
**あかりをともそう**  
キャンペーン  
Overcoming difficulties through understanding and cooperation.

「ただいま」「おかえり」と言いあえる地域に



## みんなで広げよう！ シトラスリボンプロジェクト

### 『シトラスリボンプロジェクト』って…？

誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す、愛媛県の有志グループ「ちょびっと19+」が進めるプロジェクトです。

「シトラスリボン」のそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「職場（または学校）」を表現しています。

### ◆シトラスリボンを作ってみましょう！

シトラスカラー（柑橘をイメージした色）のリボンや紐を準備します。「地域・家庭・職場（学校）」を示す「3つの輪」を作れば、「シトラスリボン」の完成です。色や材質等に細かな指定はありませんので、あなたの好きな色・あなたの身の回りにあるもので作ってみましょう。完成したシトラスリボンを身につけるのはもちろん、職場等の出入口や窓口、郵便ポストなど色々な方の目に触れる場所に掲示することで、シトラスリボンの輪を広げましょう。



↑ N P O 法人健康サポートまごの手（上田市）が作成したシトラスリボン

### ★シトラスリボンの作り方（Youtube）

<https://www.youtube.com/watch?v=nE9AlwWJZ2Q>

### ★シトラスリボンプロジェクト公式ホームページ <https://citrus-ribbon.com/>

長野県は、「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、  
心身ともに安心した暮らしを続けられる社会を目指します。



しあわせ信州



長野県(教育委員会) プレスリリース 令和2年(2020年)9月1日

## 新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見防止に取り組みます

8月28日新型コロナウイルス感染症長野県対策本部において、長野県新型コロナウイルス感染症対応方針(9月1日～9月30日)が決定され、新たな重点項目として、「誹謗中傷等を抑止し県民の絆を守ること」が加えられました。

長野県教育委員会では、今までの取組に加え、次の取組を実施し、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見防止に取り組みます。

### 1 「児童生徒等のための新型コロナ差別・偏見等相談専用ダイヤル」の設置

新型コロナウイルスに関する差別・偏見・誹謗中傷等を抑止するため、児童生徒及びその保護者のための相談専用ダイヤルを開設します。必要に応じ、県の「新型コロナ誹謗中傷等被害相談窓口」と連携して対応します。

【相談専用ダイヤル 026-235-7450(直通) 9月1日から受付 平日9時から17時】

また、学校生活における様々な悩みについては、「学校生活相談センター」及び「LINE相談窓口『ひとりで悩まないで@長野』」で相談を受け付けています。

### 2 感染者が確認された学校に対する支援

#### (1) 養護教諭・スクールカウンセラー・指導主事等で構成する「サポートチーム」の派遣

感染症等に対する不安から児童生徒が差別・偏見等に陥ることのないよう、学校からの要請に応じ、養護教諭、スクールカウンセラー、指導主事等で構成する「サポートチーム」を派遣します。

#### (2) 新型コロナウイルス感染症に関する「チェック票(聴き取り票)」の作成と配付

学級担任等が児童生徒の心の健康状態を把握し、差別や偏見を未然に防ぐため、面接等で活用できる「チェック票(聴き取り票)」を作成し配付します。

### 3 差別・偏見を防ぐための取組の好事例等の紹介

各学校で参考としていただくための取組を紹介します。

長野県教育委員会事務局心の支援課人権支援係 (課長) 松村 明 (担当) 中沢 智子、林 尚之	長野県教育委員会事務局保健厚生課保健・安全係 (課長) 宇都宮 純 (担当) 小田切 優美、佐藤 知子
電話 026-235-7450(直通) 026-232-0111(代表) 内線 4433	電話 026-235-7444(直通) 026-232-0111(代表) 内線 4448
FAX 026-235-7484	FAX 026-234-5169
E-mail kokoro@pref.nagano.lg.jp	E-mail hokenko@pref.nagano.lg.jp

# 「冬の新しい生活の仕方」

しんがたころなういるす め はな くち かんせん  
**新型コロナウイルスは目・鼻・口から感染します。**

ふゆ くうき かわ ういるす かんせん  
**冬は空気が乾いて、ウイルスに感染しやすくなります。**

かんせん つぎ き  
**感染しないために次のことに気をつけてください。**

## 気をつけてほしいこと

ほか ひと  
**他の人と  
 いっしょ  
 一緒に  
 た  
 食べる時**



- お酒を飲むときは、**少ない人**、**短い時間**で終わらせて、  
 お酒を**飲みすぎない**ようにする
- **他の人と同じ箸やコップ**は使わない
- 他人の**正面**に座らない
- 感染しないために**気をつけている店**を使う

くうき  
**空気を  
 い  
 入れ替える**



- **いつも換気**〈=空気を**入れ替えること**〉をする  
 機械などで自動で換気ができる部屋は、**機械を使う**  
 自動で換気ができない部屋は、**窓を少し開ける**
- 寒くなりすぎないように、**18℃より暖かくなる**ようにする

くうき  
**空気を  
 かわ  
 乾かさな**



- **加湿**〈=空気を**乾かさな**いようにすること〉をする  
**加湿器**〈=加湿するための**機械**〉を使ったり、**洗濯**  
**したものを部屋の中**に干す
- **湿度**〈=空気の中の**水の量**〉は**40%より多く**する
- **部屋の中**をよく拭いて掃除する

とく  
**特に  
 き  
 気をつける  
 とき**



- 話をしたり、歌を歌ったりするときは、**必ずマスク**を  
 つけてください
- **仕事の間に休む**とき、**タバコを吸う**とき、**着替える**とき
- 他人と**狭い場所**で**一緒に生活**する人は、手を洗ったり、  
**マスクを着けたりして特に気をつけて**ください

# Protektahan ang Sarili at mga Mahal sa Buhay sa "New Normal": edisyon ng Shinshu sa Taglamig

**Pinakamahalaga na huwag papasukin ang virus **sa mata, ilong, o bibig.****  
Mangyaring lubos na isagawa ang mga pangunahing hakbang upang maiwasang ang pagkahawa (**magsuot ng mask, mag-social distancing, iwasan ang 3C's, huwag taasan ang boses**), **pag-isipan** kung paano kikilos upang maiwasan ang impeksyon at **isagawa ito** upang malampasan natin ang **maginaw na taglamig** sa Shinshu.

## Mga Hakbang na Puwedeng Gawin

Kapag kasama ang ibang tao habang kumakain

- Kumain at uminom na **kaunti ang bilang ng taong kasama sa loob ng maikling oras.** Iwasan ang labis na pag-inom at uminom ng **katamtamang dami ng alak**
- **Huwag ipasa-pasa ang paggamit** sa mga baso o kubyertos
- Umupo nang **pahilis sa kaharap**
- Kumain sa restawrang **mahigpit na sumusunod sa mga guideline**



Pagpapaganda ng bentilasyon

- **Laging isagawa ang bentilasyon** sa pamamagitan ng mechanical ventilation
- Kung walang naka-install na mechanical ventilation, **buksan nang kaunti ang mga bintana** upang magkaroon ng bentilasyon (ang pamantayan ay higit sa 18°C na temperatura sa loob ng silid)



Pag-humidify

- **Pataasin ang halumigmig** gamit ang humidifier o pagsasampay ng labada sa loob ng silid (ang pamantayan ay higit sa 40% na humidity)
- **Magpunas at maglinis** nang madalas



Mapanganib ang ganitong sitwasyon

- Pakikipag-usap **nang walang suot na mask** (halimbawa ng pagkahawa: karaoke sa araw atbp.)
- **Sitwasyon kung saan na-relax o nagkaroon ng pagbabago sa kapaligiran**, tulad sa oras ng pahinga sa trabaho atbp. (halimbawa ng pagkahawa: break room, smoking area, changing room, atbp.)
- **Communal na pamumuhay** sa loob ng masikip na espasyo (halimbawa ng pagkahawa: kuwarto sa dormitory, communal na kubeta, atbp.)



### ~Mangyaring pag-isipan ngayon ng lahat ang mga ito~

- (1) Lumalapit ba ang iyong distansya sa ibang tao sa pag-iisip na "OK naman siguro kung ganito kalayo"?
- (2) Dumarami ba ang beses na nakakalimutan mong mag-disinfect o maghugas ng mga kamay?
- (3) Naiisip mo bang hindi ka makakahawa ng ibang tao kung mabuti ang iyong kalusugan?
- (4) Naiisip mo bang hindi kailangan ang bentilasyon o pag-humidify kung may suot kang mask?
- (5) Naiisip mo bang "Hindi ako mahahawa" o "Hindi nakakahawa ang taong iyon"?



# ねつ 熱<sup>ねつ</sup>やからだの<sup>からだ</sup>だるさ<sup>だるさ</sup>があるとき、どうすればいい？

しんがたころなういるす びょうき かぞく ひと  
新型コロナウイルスの病気を家族やまわりの人にうつさないために

◆<sup>ねつ</sup>熱がある◆<sup>からだ</sup>からだ<sup>だるい</sup>だるい◆<sup>あじ</sup>味が<sup>あじ</sup>あじ<sup>しない</sup>しない◆<sup>あじ</sup>においが<sup>あじ</sup>あじ<sup>わからない</sup>わからないなどのときは

い つも 行 っ て い る 病 院 ・ 医 院 や 、 家 の 近 く の 保 健 所 に 電 話 し て く だ さ い 。

が い こ く ご そ う だ ん ひと な が の た げ ん ご こ ー る せ ん た ー  
外国語で相談したい人は「NAGANO多言語コールセンター」に

でんわ 電話してください。(電話番号はうら面にあります)

## ■ こんな<sup>なや</sup>悩みはありますか？

ころな びょういん い  
コロナで病院に行きたい。

でも、お<sup>かね</sup>金がない…

しんがたころなういるす びょうき なお  
新型コロナウイルスの病気を治すための

お金の一部は長野県や長野市が払います。

しごと  
仕事ができなく

なったら、どうする？

しごと なや がいこくじんざいりゆうしえん  
仕事の悩みは「外国人在留支援

せんたー (FRESC) で相談できます。

でんわ (電話：0120-76-2029)

げつようび きんようび  
月曜日から金曜日

ごぜん 午前9:00~午後5:00/ 14の言葉

いじめや嫌がらせが  
あったら、どうする？

あなたやお店などへのいじめや嫌がらせは、

がいこくじんけんそうだん だ い や る そうだん  
外国人権相談ダイヤルで相談できます。

でんわ (電話：0570-090911)

げつようび きんようび ごぜん 午前9:00~午後5:00 / 10の言葉

どこに相談すれば  
いいかわからない

ながのけんたぶんかきょうせいそうだんせんたー  
「長野県多文化共生相談センター」に相談することができます。

でんわ (電話：026-219-3068)

げつようび きんようび だい だい どのようび だい だい すいようび やす  
月曜日から金曜日、第1・第3土曜日(第1・第3水曜日は休み)

ごぜん 午前10:00~午後6:00 / 15の言葉

- はや びょうき なお  
早めに病気を治すことは、あなたとあなたの周りの人にとって一番良いことです。
- あなたの近くに具合の悪い人はいませんか？「心配しないで相談しよう。」と  
ちか ぐあい わる ひと しんばい そうだん  
声をかけてください。
- みなさんのネットワーク(LINEやSNSなど)で、知り合いの人にも伝えてください。  
ねつとわーく し あ ひと つた

みなさんを守ってくれる人がいます。すぐに相談してください。

## 担心感染上了新冠肺炎时该怎么办？

感到身体不适时，如果强忍就有可能传染给家里及身边的人。

如果身体出现发烧、乏力、味觉或嗅觉失灵等异常症状时，请拨打以下电话进行咨询。

**0 1 2 0 - 6 9 1 - 7 9 2 (24 小时服务)**

外语专用咨询电话 (NAGANO 多语种电话服务中心 对应 19 种语言)

### 您有这样的担心吗？

有疑似新冠症状想去医院，  
但没有钱…

长野县政府或长野市政府可支付一部分治疗新冠肺炎的所需费用。

不能工作了，  
怎么办？

工作上的担心，请向“外国人在留支援中心 (FRESC)”进行咨询。

(电话：0 1 2 0 - 7 6 - 2 0 2 9)

平日 9:00~17:00 / 对应 14 种语言

遇到歧视或骚扰  
时，怎么办？

任何人都有被感染的可能。在个人或店铺遭遇被歧视或骚扰行为时，请拨打下方电话进行咨询。

(外语人权咨询电话：0 5 7 0 - 0 9 0 9 1 1)

平日 9:00~17:00 / 对应 10 种语言

不知道该去什  
么地方咨询？

可以向“长野县多元文化共生咨询中心”咨询。

(电话：0 2 6 - 2 1 9 - 3 0 6 8)

平日 (周一至周五) 及第 1·3 周六 (第 1·3 的周三不办公)

10:00~18:00 / 对应 15 种语言

- 尽早治疗无论对您自己，还是对您周围的人都是最好的方法。
- 您周围有感到身体不适的人吗？如果有，请告诉他“别担心，先打电话问问吧。”
- 请通过社交媒体 (Twitter、LINE、Facebook 等)，把信息分享给您认识的人。

长野县会尽力保护大家免受新冠肺炎疫情的困扰。如有担心，请随时与我们联系。



## ～あなたの愛が支える笑顔、あなたの想いを託す未来～ “コロナに負けない”信州応援基金がスタートしました

新型コロナウイルスにより、子どもや若者、障がい者、高齢者など困難を抱える人の支援を行うNPOの活動に影響が生じています。こうした活動を支援する「～あなたの愛が支える笑顔、あなたの想いを託す未来～“コロナに負けない”信州応援基金」が立ち上がりました。

皆様のご支援（ご寄附）をお待ちしています。

### 1 「“コロナに負けない”信州応援基金」

公益財団法人長野県みらい基金が、子どもや若者、障がい者、高齢者など困難を抱える人の支援を行っている県内のNPO法人やボランティア団体などへ助成するために造成した基金です。

⇒ホームページ：

<https://www.mirai-kikin.or.jp/donation-program/1058/>



### 2 寄附をする～NPO法人等が行う活動を応援したい皆様へ～

公益財団法人長野県みらい基金では、5月31日から寄附を募集しています。皆様からいただいた寄附は、困難を抱える人を支援するNPO法人等を助成する原資になります。

この寄附金は、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象となります。

寄附の方法など詳細は上記ホームページでご確認ください。

### 3 助成を受ける～困難を抱える人を支える団体の皆様～

6月30日から、公益財団法人長野県みらい基金において助成金の募集を行う予定です。詳細は、上記ホームページでお知らせします。

【助成支援等】

- ・対象団体：子ども・若者、障がい者、高齢者等への支援活動を行う県内に活動拠点を置くNPO法人、ボランティア団体など非営利活動団体
- ・助成金額：事業継続支援（感染防止対応等） 原則として上限20万円  
新たなニーズへの対応支援（支援対象者の増加対応に伴う施設整備等） 原則として上限50万円
- ・その他：他の公的助成を利用する場合は助成の対象外

### 4 県の支援

基金の原資の一部を助成する補正予算案を、長野県議会6月定例会に提出予定です。

### 5 問合せ先

公益財団法人長野県みらい基金

長野事務所：026-217-2220

松本事務所：0263-50-5535

公益財団法人長野県みらい基金  
 （理事長）高橋 潤（事務局長）神田 一郎  
 電話 026-217-2220  
 FAX 026-217-2221  
 E-mail info@mirai-kikin.or.jp

県民文化部 県民協働課 協働・NPO係  
 （課長）保科 千丈（担当）菅沼 淳  
 電話 026-235-7189（直通）  
 026-232-0111（代表）内線2863  
 FAX 026-235-7258  
 E-mail kyodo-npo@pref.nagano.lg.jp

# 新型コロナウイルスに関する差別・誹謗中傷への支援体制

## 新型コロナ関連人権対策チーム

R2. 8. 18～

### 新型コロナ誹謗中傷等被害相談窓口

R2. 8. 26～

相談内容を整理。内容に応じて連携先へ繋ぐほか、人権対策チームにて啓発・発信

- ・インターネット上に個人情報に掲載されている。
- ・職場で不当な自宅待機を強制された。
- ・県外から単身赴任しており心無いことを言われた。
- ・医療従事者への偏見をなくしてほしい。

など

効果的な啓発や施策の検討・実施

- ▶新型コロナウイルスに伴う誹謗中傷等からみんなを守る共同宣言
- ▶ココロのワクチンプロジェクト  
差別を生み出す仕組みを解説
- ▶シトラスリボンプロジェクト  
お互いを思いやる機運の醸成
- ▶ネットの書き込みチェック

連携

構成 人権・男女共同参画課、広報県民課、県民協働課、健康福祉政策課、保健・疾病対策課、営業局、心の支援課

長野地方法務局  
「みんなの人権 110 番」

人権侵害に係る調査依頼 など

長野県警警務部広報相談課  
「警察安全相談窓口」

名誉棄損等犯罪行為に関すること など

弁護士会  
「新型コロナウイルス対策ダイヤル」

法律に関する相談 など

労政事務所  
医療安全支援センター  
など